



福山西ロータリークラブ 例会情報



(2020~2021年度)

[第1412回例会]-(03)

会長 佐藤 教夫 幹事 瀬尾 義裕

クラブ会長テーマ

「ひろげよう、ロータリーの輪を」

日	時	2020年7月21日(火) 19:00~20:30
場	所	福山ニューキャッスルホテル
例	会	点 鐘・ソング「それこそロータリー」
行	事	ゲスト・ビジターの紹介(出席報告参照) 食事
例	会	会 長 報 告
情	報	幹 事 報 告
		出 席 報 告
		S A A 報 告
		ス マ イ ル 報 告
		プ ロ グ ラ ム 情 報
		・クラブフォーラム(五大奉仕)
		そ の 他 報 告
そ	の	メークアップ情報(来週分)
の	他	メークアップ情報(再来週分)
情	報	今 後 の 行 事 予 定
		ク ラ ブ 活 動 報 告

*Ctrlキーを押しながらクリックするとそのページが表示されます。

【 会 長 挨拶 】

先程から、こちらで話をしておりましたが、今日は東京で 237 名、福山でも 2 名の感染者が出た、との事です。我がクラブでも 3 月より例会を中止しておりましたが、6 月より再開され、新旧交代の時期に間に合った事は不幸中の幸いかと、思われます。

しばらくの間は、弁当持ち帰りという変則的な例会となりますが、よろしくお願ひします。

本日は五大奉仕部門によるクラブフォーラムです。

五大奉仕は、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕となっております。

当クラブには、他の 4 つの委員会はありますが、特にクラブ奉仕委員会という委員会はありません。

ハンドブックを読んでみますと、「クラブ奉仕は、クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるものである。すなわち、クラブ会合に出席すること、クラブの親睦に加わること、クラブのプログラムに参加すること、委員になること、理事を務めること、会費を払うこと、クラブ外の活動においてクラブを代表すること（たとえば他のロータリークラブで講演したり、都市連合会、地区研修・協議会、地区大会、リーダーシップ・フォーラムに出席したり、新クラブの設立に当たって自分のクラブを代表したりすること）」とあります。

という事は、クラブ管理運営委員会に含まれる全ての委員会がこれに含まれると解釈しています。

従いまして、本日は全ての委員会に本年度の方針、計画について発表して頂きますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

[表紙へ](#)

【 幹 事 報 告 】

No.	内 容
1	第 2710 地区事務局より ・公式推薦書式（第 3 ゾーン） ・新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた「日本事務局在宅勤務」のお知らせ ・2020-21 年度米山奨学生研修旅行のご案内
2	福山北 RC より ・2020-21 年度活動計画書
3	
4	

[表紙へ](#)

【 プ ロ グ ラ ム 情 報 】

【クラブフォーラム（五大奉仕）】

《クラブ管理運営委員長 岡崎 隆》

クラブ管理運営委員会の委員長は、副会長が兼務する事の様で、1年間宜しくお願い致します。本年度は、佐藤会長のクラブテーマ「ひろげよう、ロータリーの輪を」また、重点目標の「会員相互の親睦、協調をより発展させ、さらに多くの仲間を増やす」を受けて、現在 33 名から 40 名へ各委員会と共有と協調をしながら、目標達成したいと考えております。

各委員長様をはじめ全ての会員様のご協力を、宜しくお願い致します。

《会員増強委員長 尾熊 孝典》

本年度の会員増強委員会の大まかな活動については活動計画書に記載している通りです。

目標としている会員数 40 名復活は、今までと同じやり方、会員増強委員会の努力だけでは、到底達成することはできないと思い、少し強引かもしれませんが、クラブの責任ある方々にも目標数を設定させてもらい、会員増強委員会メンバーと一緒に増強活動を引っ張って行ってもらうと考えています。

具体的な進め方につきましては、8月4日に開催するクラブフォーラムにおいて、①会員増強について ②退会防止について ③ロータリー、わがクラブのPRについて の3つに分けて会員の皆さん方から意見を聞き決定しますが、クラブの緊急課題である会員増強において、良い結果を出せるよう頑張りますので、会員皆さん方のご協力をお願いいたします。

《ロータリー情報委員長 松井 宣久》

活動方針

会員にロータリアンとしての必要な知識を授けるのが任務です。会員にロータリーを知ってもらい、ロータリーを好きになっていただくための有益な情報を提供したいと思います。

実施計画

「ロータリーの友」誌を通じて、会員に、ロータリーの理念、他クラブの活動等を知っていただきます。

3分間スピーチを実施します。

委員にロータリーに詳しい藤井彰人さんがおられるので、アドバイスを受けながら有意義な「ロータリー塾」を開催します。

新入会員の入会にあたっては、クラブ会員全員で祝福し、感銘深い入会式を実施します。

9月のロータリーの友月間には地区の「ロータリー友の会」委員長に卓話をお願いすることになっています。

1年間よろしく申し上げます。

《親睦委員長 高尾 英士》

活動方針、目標、計画等活動計画に掲載の通りです。

新型コロナウイルスの影響により、現在ご案内中の8月21日(金)納涼家族同伴例会は理事会において中止決定となりました。

尚、8月18日(火)の例会も休会となりましたのでご報告申し上げます。今後の計画につきましても、状況を見ながら検討して参ります。

《広報委員長 登里 孝司》

2020-2021 年度広報委員長を務めさせていただきます。

先週の例会時の就任挨拶で広報委員会の責務について述べましたが、その責務とは、ロータリに関する活動情報、更には

我クラブの奉仕活動を、クラブ会員だけでなく、地域社会の方々に情報提供することにより、地域社会の方々のロータリーへの理解を深め、ひいては公共イメージの向上に繋がるよう努めてまいりたいと考えています。

そのために、

1. 当クラブのホームページの更新

昨年度後山公園にて顕彰碑の建立を掲載

2. 当クラブの奉仕活動を、関連委員会と連携し、地域メディア等へ発信

3. 例会情報の発信

すでに更新済み

4. クラブ資料等の効率的な保存・管理

に努めて参ります。

会員の皆様の御協力の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。

《例会委員長 塩川 裕樹》

今年度の例会委員会は、副委員長に藤井啓之さん、委員に鹿内さん、石川さんと私の4人体制になります。どうぞ1年間よろしくお願い致します。

活動目標は例年通りですが、例会に出席して良かったと感じる例会プログラムを会長、幹事、関連委員会と協力し楽しくそして魅力ある例会プログラムを企画します。

● 例会回数

今年度の例会回数は41回です。6月29日現在で例会プログラムが、未定の例会日が8回あります。上期では、11月10日、11月17日、12月1日になります。

● 例会プログラムのアンケート

➤ 例会プログラムの要望（テーマ）について

例えば ロータリーの最新情報、福山市の歴史・文化、地元の起業家・経営者の経営方針、今後の奉仕事業に関連する情報 など

➤ 例会プログラムのゲスト卓話者について

招聘したいおすすめのゲスト卓話者（企業名、団体名、氏名など）

恐れ入りますが、2020年8月4日(火)までにメールで福山西RC事務局までご回答をお願い出来ればと思います。

また、ゲスト卓話の記念品は、写真盾、革ペンケース、ルーペなどのロータリーグッズの在庫品がありますので活用し経費削減を行います。

● 出席率 メイクアップの方法について

長期ビジョン検討委員会でも協議されていますが、9月の例会プログラムで会長主催の戦略会議あります。そこで再度、本当の意味での例会出席とメイクアップのありかたについて皆さんに考えて頂きたいと思います。

《奉仕プロジェクト委員長 能登 伸一》

今年度、佐藤会長の活動テーマ「広げようロータリーの輪を」実現のため、私も頑張っていると思っています。

会長エレクトには4つの奉仕委員会をまとめるという重要な役割があることを恥ずかしながらつい先日知りました。それをふまえ、各奉仕委員会が活動しやすいように、また連携が図れるように気を配っていきたいと考えております。

また、「ロータリーの輪」が我がクラブにも広がるように仲間を増やしていくことをいつも念頭に活動をしていきたいと思っております。

1年間皆様、よろしくお願いいたします。

《職業奉仕委員長 石川 真吾》

【活動方針】

ロータリーの原点は「倫理観を持って職業を行うこと自体が奉仕」の精神を高め会員に自分と自分の職業を磨くことが職業奉仕であると考えます。

様々な機会を通じて職業奉仕を深めながら魅力ある、そして活力あるクラブにしていきたいと考えます。

- ・倫理観 ……「行動規範や守るべき秩序に対する見方・考え方」を持つ。
- ・職業を磨く……職業を通じて社会のニーズを満たす努力を重ね、それによって自己の職業の品位と水準を高め、社会から尊重される存在にすることができる。
- ・様々な機会……社会奉仕や親睦などもですがまずは、例会に出席すること。

【活動目標】

- ・「四つのテスト」の唱和を毎月行う。
- ・職業分類に基づいたゲスト卓話を行う。

【実施計画】

- ・「四つのテスト」の唱和を毎月最後の例会で委員会の担当にて行います。
- ・職場例会……1月19日／福山ニューキャッスルホテル（例会の一環で）
※チャペルの内覧など検討中
- ・ゲスト卓話……4月20日／株式会社ベッセルの方
※内容は検討中

《社会奉仕委員長 鹿内 要秀》

本年度の社会奉仕委員会では過去の活動内容を点検し、より効果的な奉仕活動を目指しましたが、新型コロナウイルスの影響により目標の修正を余儀なくされた事をお断り致します。

今年度の主な活動

1. 新年同伴夜間例会でチャリティーコンサートを開催し、その収益を各種奉仕活動の財源に充てる。

コロナウイルスの流行状況によって開催の可否が決まるので、例会の内容については現在確定していません。

2. グリーンライン奉仕の森整備事業の実施。

例年行われている奉仕の森維持活動はコロナウイルス感染を考慮して清掃等は行わない。打ち上げのバーベキューが出来なくなるのが残念ですがご理解願います。

但し、グリーンラインを愛する会が年数回奉仕の森の草刈りをして下さっていますので、代表の丸山氏を例会のゲストでお招きして支援金を渡す。(9月29日第1420回例会を予定・卓話をお願いしてあります。内容はNPO法人について)

3. チャリティーバザーを開催します。

8月25日第1416回例会でチャリティーバザーを開催します。

前年度中止になったチャリティーバザーを商品ごと引き継いでの開催となります。当日は12時からバザーを開始して、その後のプログラムの時間で完売を目指します。

4. 今年度追加事業：資源回収は例年同様に実施致します。

実施時期は来年春頃を予定していますので、会員の皆様には資源確保を宜しくお願い致します。

《国際奉仕副委員長 竹中 雅彦》

2年間に亘るネパールへの国際奉仕活動を中止いたしました。原因として相手国の窓口であるロータリークラブとの連絡が迅速に行われぬ事、支援金の銀行への振込みがスムーズに行えない事、さらに今、世界中に拡散している新型コロナウイルスで感染者急増などが要因として挙げられます。ネパールへの支援事業を通じてネパールにおける様々な現状を理解することができたことは今後の国際奉仕活動を実施する上で良い経験となりました。そしてこの2年間、ネパールのロータリークラブとの対応を一人で行われたハイマンさんに心より感謝いたします。ご苦労様でした。有難うございました。

今後の国際奉仕事業をどのように展開していくか、過去の事業を顧みながら検討する必要があると思います。おそらく今後数年はコロナのため外国に行き奉仕活動を行う事は難しいのではないかと思います。国際奉仕事業とは何を目的とするのか。どのような活動をしていくべきか。考える良き機会として前向きに考えましょう。

今年度の活動計画として上記の件案を委員会と、会員の皆様と一緒に検討しましょう。

《青少年奉仕委員長 内山 春夫》

コロナの影響をまろに受け、長年続いてきた中学校吹奏楽祭り子ども造形作品展の2つの行事が早々と中止になり、新たに企画した掃除に学ぶ会協賛によるトイレ掃除もコロナの影響もあり、現在は活動を中止されている状態です。

後、委員会の行事はゲスト卓話(9月8日)とRYLAへの参加(5月25日)の2行事となりました。今後の状況や日程の関係で出来るかどうかは分かりませんが青少年にロータリーの輪を広げていきたいと思いますので何かアイデアがありましたら教えてください。

[表紙へ](#)